



Environment Friendly



# 森の智恵。

森と暮らす北欧の智恵が生んだ、水性粉末木部保護剤  
**エコ・ウッド・トリートメント**

4ℓ用(内容量:40g/塗装処理面積:約15m<sup>2</sup>(約4.5坪))  
20ℓ用(内容量:200g/塗装処理面積:約75m<sup>2</sup>(約23坪))

エコ・ウッド・トリートメントは、木の国北欧生まれ、カナダ育ちの水性粉末木部保護剤。  
乾いた生木に塗布するだけで、エコ・ウッド・トリートメントの成分が木材のまわりから浸透し、  
腐ちく菌の発生を防ぎ、いつまでも丈夫に木材を長持ちさせます。



# Eco Wood Treatment

a Product of International Eco Wood Treatment Ltd.

## 〈水性粉末木部保護剤〉エコ・ウッド・トリートメント

エコ・ウッド・トリートメントは、木の国北欧生まれ、カナダ育ち。

環境にやさしく、いやな臭いもなく人畜無害、半永久的耐久性を持つ製品です。

化学薬品を使った着色剤などと異なり、天然の素材のみを使って調合、毒性のある成分を含みません。

環境保全と安全性に対する認識が高まっている、現代のニーズに応える水性粉末木部保護剤です。



エコ・ウッド・トリートメントを塗布した木製の池



### 自然素材だから安心。

自然素材のみを調合して生産しています。土の中、水分の中に有毒な成分を一切残さないので、使用される自然環境、動植物、人類に影響を及ぼすことなく安心です。子供のブレイヤード、室内でも安心してお使いいただけます。



### 必要な量だけ使って、残りは粉末なので長期保存可能。

粉末を計量して水で溶くだけで準備オーケー。ブラシローラー、スプレー、又はディッピングでの塗布が可能です。粉末なので輸送効率が高く、無駄なく必要な量だけを使うことができる所以経済的。残った粉末は、乾燥した環境で長期保存が可能です。



### 一度の施工で効果は半永久的。

塗布した保護成分が木材の内部にまで浸透して効果を発揮します。木の保護状態、立地、物件にもよりますが、効果は十数年～数十年続き、塗り直しする必要がありません。一度の塗布で60年以上のメンテナンスフリー利用の実績があります。



### エコ・ウッド・トリートメントを塗布すると、木の種類によって変化は十色。

エコ・ウッド・トリートメントは着色用塗料ではなく、本材に含まれる成分が紫外線に反応して発色します。顔料が含まれていないため、着色用塗料に発生する「色ムラ」が発生しません。塗布後の変色は、材質、産地、厚さ、温度、天候などにより異なります。樹種で比較すると、スギ、ヒノキ、パイン、赤松といった針葉樹は緑から茶色に変色し、時間がたつとけ茶へと変わります。けやきをはじめとする広葉樹はグレー掛った緑から茶色に変化します。広葉樹は針葉樹に較べて繊維構成が複雑な分、浸透深度も浅くなり発色程度もやや薄い感じになります。

※灰汁の強い種類は灰汁抜きをしてから塗布してください。

※赤身や白太といった木肌色は、紫外線反応発色後に天候状況や角度などにより、発色の見え方が変わることがあります。これを色ムラと間違えないようお願いいたします。



### 主な用途

■木造住宅 ■木壁 ■木堀 ■ログハウス ■ウッドデッキ ■テラス ■バルコニー ■エクステリア家具 ■木製遊戯具・物置・プランター ■木道、木橋、案内板等

⚠※乾燥させた木材にお使いください。すでに塗装または加工されている木材にはお使いいただけません。新しい木材にお使いください。

⚠※パーティクルボードや合板、化粧板、繊維板(MDF)等は使用できません。※塗布後にベンキなどの塗装は効果が著しく低下するのでおすすめしません。

### 施工手順

1 塗布する面積を算出します。

エコ・ウッド・トリートメント10gの粉末を1リットルの水で溶き2度塗りすると、およそ3.75平方メートル(畳:約2畳半)塗布することができます。

塗布すべき面積(m<sup>2</sup>)を0.375で割ると、最低必要なグラム数ができます。このグラム数に0.11をかけると、溶かす水のリットル数ができます。

●4ℓ用(内容量40g):塗装処理面積:2度塗りで約15m<sup>2</sup>(約4.5坪) ●20ℓ用(内容量200g):塗装処理面積:2度塗りで約75m<sup>2</sup>(約23坪)

2 容器や攪拌具はプラスティックやステンレス製のバケツをお使いください。水道水、イオン交換水や蒸留水などに、エコ・ウッド・トリートメントを塗布面積分溶かします。

⚠※溶かす際にエコ・ウッド・トリートメントの粉末を吸い込まない用に注意してください。※ミネラル分の多い井戸水、カルシウムやマグネシウムが多く含まれる硬水を使用することはおすすめいたしません。※金属製、アルミ製のバケツなどで作業する場合は、錆などが生じますのでご注意ください。※粉末が目や口に入らないように、ゴーグルやマスクなどをつけて作業してください。

3 塗る前に溶液がまわりに付着しないよう、シートなどを敷いてから作業を行ってください。

4 塗布する際は、濡れた木材は完全に乾燥させてから塗布してください。木材全面に塗布してから斑ができるないようにローラーか刷毛でゆっくりと丁寧に塗布します。1度塗りが終わったら、再度重ね塗りをしてください。小さいものは大きめの容器で浸漬処理もできます。塗り方は、一方向から塗ってください。

⚠※ローラや刷毛で往復塗りしてしまうと、気泡などが入り、斑塗りの原因になってしまいますのでご注意ください。※樹脂を多く含む木材は、浸透しにくいので丁寧に塗布してください。※クヌギ、クリ、ナラなど、灰汁の強い樹木は、エコ・ウッド・トリートメントをそのまま塗布すると、塗布したところから黒く変化する場合があります。木材を水に浸けて灰汁抜きし、よく乾燥させてからエコ・ウッド・トリートメントを塗布してください。

5 使用後は、刷毛やローラなどの道具を水洗いするだけでOKです。最後は石鹼で手を洗い、溶液をしっかり洗い流してください。

残った粉末は長期保存が可能。直射日光を避け、光と湿気のない処で保管をお願いします。残ってしまった水溶液は、ろ過し水分は下水に流してください。

●掲載の写真はイメージです。実際の発色は樹種や環境により異なります。●使用上の注意に関しては製品パッケージの内側に印刷された製品安全データシートをご参照ください。